８ことわざと慣用句の学習

１　次のことわざとほぼ同じ意味のものをそれぞれ後から選び、記号で答えよ。

①　光陰矢のごとし （　　　）

②　医者の不養生 （　　　）

③　に （　　　）

④　にり （　　　）

⑤　泣きっに蜂 （　　　）

⑥　にも筆の誤り （　　　）

⑦　寝耳に水 （　　　）

⑧　猫に小判 （　　　）

ア　豚に真珠

イ　に腕押し

ウ　上手の手から水がもれる

エ　月とすっぽん

オ　歳月人を待たず

カ

キ　青天の

ク　弱り目にたたり目

２　次のことわざとほぼ反対の意味のものを後から選び、記号で答えよ。

①　水に放たれた魚 　 　 …場を得て生き生きしている。

②　人のも七十五日　 …世間のりも長くは続かない。

③　長いものには巻かれろ …力ある者には逆らわないほうがよい。

④　血は水よりも濃い　 …いざというときは身内が頼りとなる。

⑤　立つ鳥跡を濁さず　 …去る者は後始末をきちんとすべきだ。

⑥　君子危うきに近寄らず …危険をおかさないほうがよい。

⑦　を生む　 …平凡な親が優れた子を生む。

⑧　善は急げ　　　 …よいことをするのにためらうな。

ア　へ上がった

イ　にらずんば虎子を得ず

ウ　人の口に戸は立てられない

エ　のになすびはならぬ

オ　後は野となれ山となれ

カ　となるも牛後となるなかれ

キ　遠くの親戚より近くの他人

ク　せいては事を仕損ずる

①＝（　　　）

②＝（　　　）

③＝（　　　）

④＝（　　　）

⑤＝（　　　）

⑥＝（　　　）

⑦＝（　　　）

⑧＝（　　　）

３　次の慣用句はどんな感情やしぐさを表現したものか。後から最も適当なものをそれぞれ選び、記号で答えよ。

①　片棒を担ぐ　　 （　　　）

②　掃いて捨てるほど　 （　　　）

③　油をしぼる　 （　　　）

④　猫をかぶる 　　　 （　　　）

⑤　青菜に塩　 （　　　）

⑥　ほぞをかむ 　 （　　　）

⑦　がを食ったよう　　（　　　）

⑧　かぶとを脱ぐ　 （　　　）

ア　悔いる

イ　態度を偽る

ウ　驚く

エ　悪事に手を貸す

オ　降参する

カ　多くある

キ　叱る

ク　元気がない

４　次の各組の□ には共通する漢字が一字入る。後から選んで記号で答え、慣用句を完成させよ。

①　　□ がかたい　　□ にくる　　□ が上がらない （　　　）

②　　□ を閉ざす　　□ が重い　　□ に合う （　　　）

③　　□ を引く　　　□ をぬく　　□ を焼く （　　　）

④　　□ をこがす　　□ が騒ぐ　　□ がつぶれる （　　　）

⑤　　□ を寄せる　　□ に余る　　□ も蓋もない （　　　）

⑥　　□ が黒い　　　□ を割る　　□ がすわる （　　　）

⑦　　□ に入れる　　□ につく　　□ を傾ける （　　　）

⑧　　□ が高い　　　□ を折る　　□ につく （　　　）

⑨　　□ を洗う　　　□ が出る　　□ が棒になる （　　　）

ア　身

イ　耳

ウ　手

エ　頭

オ　胸

カ　口

キ　腹

ク　足

ケ　鼻

５　次の①〜⑦に近い意味の熟語を後から選び、記号で答えよ。

①　能あるは爪を隠す （　　　）

②　花より （　　　）

③　から棒 （　　　）

④　棚からぼた餅 （　　　）

⑤　石橋をいて渡る （　　　）

⑥　舌を巻く （　　　）

⑦　風前の （　　　）

ア　実利

イ　謙虚

ウ　慎重

エ　幸運

オ　突然

カ　危機

キ　感嘆

【解答】

１　①オ　②カ　③イ　④エ

　　⑤ク　⑥ウ　⑦キ　⑧ア

２　①ア　②ウ　③カ　④キ

　　⑤オ　⑥イ　⑦エ　⑧ク

３　①エ　②カ　③キ　④イ

　　⑤ク　⑥ア　⑦ウ　⑧オ

４　①エ　②カ　③ウ　④オ　⑤ア

　　⑥キ　⑦イ　⑧ケ　⑨ク

５　①イ　②ア　③オ　④エ　⑤ウ　⑥キ　⑦カ

ポイント

１　①光陰矢のごとし＝月日がたつのは早い。

②医者の不養生＝人には言うが自分は実行が伴わない。

③糠に釘＝手ごたえがなく、効き目がないこと。

④提灯に釣り鐘＝形は似ているが大違いだ。

⑤泣きっ面に蜂＝不幸に不幸が重なること。

⑥弘法にも筆の誤り＝達人も時には失敗する。

⑦寝耳に水＝突然の出来事に驚く。

⑧猫に小判＝価値のわからない者に貴重なものを与えても何の役にも立たない。

５　①能ある鷹は爪を隠す＝実力のあるものはやたらにそれをひけらかさない。

②花より団子＝名よりも実利を尊ぶこと。

③藪から棒＝だしぬけであるさま。

④棚からぼた餅＝思いがけない幸運を手にすること。

⑤石橋を叩いて渡る＝用心の上に用心を重ねること。

⑥舌を巻く＝感嘆して言葉も出ない。

⑦風前の灯＝危機が迫っている。